



**渋沢栄一に学ぶおかねの話**  
阿波池田商工会議所青年部が寄贈

4月22日、三好市役所にて、阿波池田商工会議所青年部から、絵本「おかねってなあに？」45冊を寄贈いただきました。

この絵本は日本商工会議所青年部が発行し、NHK大河ドラマ「晴天を衝け」の主人公で、2024年に新一万円札の図柄になる渋沢栄一が、お金の役割や大切さを伝えるというものです。

三好市では、子どもたちにお金について学んでもらうため、市内の図書館、小学校、幼稚園、保育所、認定こども園などに配布しました。



**手作りパンをおうちでも**  
手ごねパン講座開催

申し込み予約が30分で埋まるほど大人気となった手ごねパン講座が、5月24日、中央公民館で開催されました。

この日は、山城町でパン教室を開く柏木由美子さんを講師に迎え、8名の受講者が、プチトマトやブロッコリーをのせた「野菜たっぷりベジパン」作りを楽しみました。

焼きたてのパンの香ばしい香りが漂う中、参加した受講者らは、「楽しかった、家でも作ってみたい」「こねたり発酵させたり大変だったが、売り物のようきれいに出来た」と話していました。



マスク姿でかずら橋を渡る観光客



涼しげなかずら橋下の河原



**観光地にゆくりと賑わい**  
ゴールデンウィークに人出

新型コロナウイルス感染拡大地域に緊急事態宣言が出される中で迎えたゴールデンウィークには、市内の各地で家族連れら観光客の姿が見られました。

全国的にも、野外のレジャーに注目が集まった今年のゴールデンウィーク。剣山では5月2日に降雪があつたにもかかわらず、山頂から次郎笈への縦走路にはマ



雪が残る剣山山頂

スクをつけた登山客で行列ができるほどの人出がありました。

昨年のゴールデンウィークは閉鎖されていた西祖谷のかずら橋でも、例年よりは少なかったものの多くの観光客が訪れ、かずら橋をゆっくり渡ったり、河原に降りて涼んでいる家族連れらで賑わいました。



**夏到来 清流の女王・鮎**  
吉野川上流でアユ釣り解禁

6月1日、吉野川水系でアユ釣りが解禁となり、この日を待ち望んでいた太公望たちが早朝から繰り出して、自慢の竿を振りアユ釣りを楽しみました。

今年は梅雨入りが早く、この日も水量が多く水温が低かったため、例年と比較してアユの遡上は遅めとのこと。それでも、アユ釣りの名所として知られる山城町国政の鮎戸瀬では、針にエサをつけずに引っ掛けて釣る「なぐり」と呼ばれる手法で、早速若アユを釣り上げていました。



**わたしたちの地域を守る**  
池田消防署で火災救助訓練

近年、全国的に多種多様な災害が増加しています。市民の安心・安全な生活を守るため、5月18日、池田消防署で火災救助訓練が行われました。

住宅の2階で火災が発生し、取り残された住民を救助する、という設定で、消防署員14名が参加し実施されました。住宅の外から消火活動をしながら梯子を使って2階に上がり、人間に見立てた人形にロープをつけて救助するという訓練で、署員は高い緊迫感の中、真剣な表情で訓練に取り組んでいました。

Flower Report

自然豊かな私たちのまちには、四季折々の美しい花たちが咲き誇ります。

爽やかな風の初夏の一日、池田町の黒沢湿原と山城町の野鹿池山で、華麗に咲く花たちにフォーカスしてみました。



4月27日 池田町 黒沢湿原のオンツツジ

Flowers



5月12日 山城町 野鹿池山のシャクナゲ